

資料6

低炭素モビリティ・電子地域通貨WG 協議会報告資料

第6回あきたスマートシティ・プロジェクト推進協議会

場所：秋田市環境部会議室

平成24年6月4日（火）

①電子地域通貨に関する検討の進め方・検討体制案について

1. 今年度事業概要（電子地域通貨）

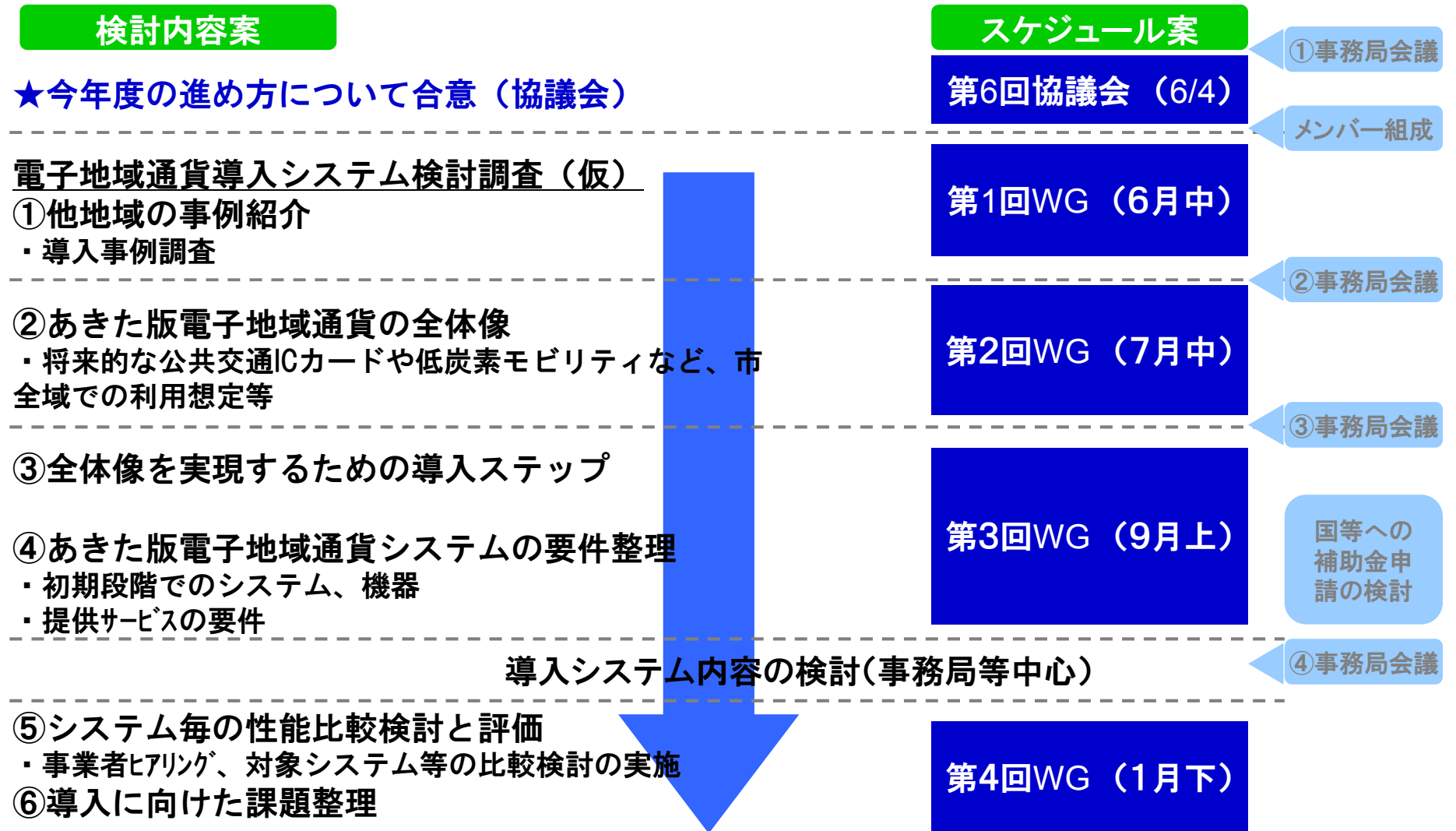
取り組み方針

【秋田市での電子地域通貨導入における課題・条件】

- ・市のポイント付与から、段階的に市全域（行政サービス、交通、商業等）へ展開していく。
- ・地元商業の導入促進のために、安価かつ簡易なインフラ・端末を目指す。
- ・地元経済循環へ寄与するシステムとする（地域外に資金が流れてしまわないようにする）
- ・将来的には・・・
 - ◎ほっぺちゃんカードとの将来的な融合・統合が円滑に行われることを視野に入れる
 - ◎公共交通のICカードとの連動、低炭素モビリティ事業との連動、民間によるシステム管理・通貨発行業務へ移行することへの対応
 - ◎地域内で成立するビジネスモデルとする

上記を踏まえ、今年度は関係する事業者等が集まり、「本市での電子地域通貨のあり方」を具体的に検討する場を設定することとする。

2. 検討の進め方




3. 今年度の検討体制案(1)

現在、いくつかの事業者から、電子地域通貨への提案を受けている。
来年度は、これらの事業者からの提案を踏まえつつ、具体化に向けた検討体制を構築する

【現在提案を受けている事業者】

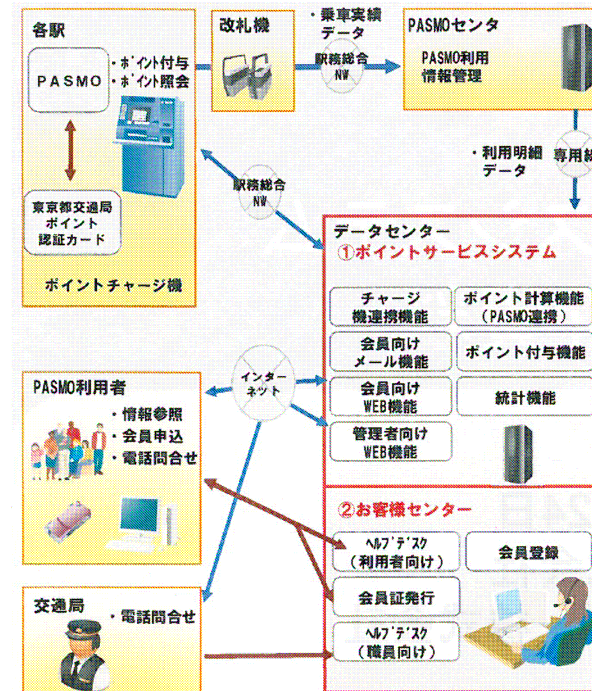
< JCB (クレジットカード等の事業者) >

・環境省と実施していた「エコ・アクションポイント」について、秋田での展開を提案。

	
目的	地球温暖化防止! 私たち消費者が手軽に参加しやすいエコ活動の推進!
対象商品	エコ・アクション・ポイント取扱店で販売提供しているサービス ▽エコ厳選ECモール”エコナミセ”での食品/商品購入 ▽廃食用油の回収 ▽環境配慮に取り組む宿泊施設の利用 ▽ネット銀行 など
会員登録方法	パソコンまたは携帯電話から会員登録(無料)
ポイントのため方	エコ・アクション・ポイント取扱店で販売提供しているサービスを利用したあとに、パソコンまたは携帯電話からポイント登録。
交換方法	パソコンまたは携帯電話から、商品を選択! 後日、指定先の住所にお届け♪
交換商品	▽商品券、お食事券 ▽家電・キッチン用品など一般商品 ▽環境配慮型商品 ▽環境寄附 など
期間	終了予定なし!

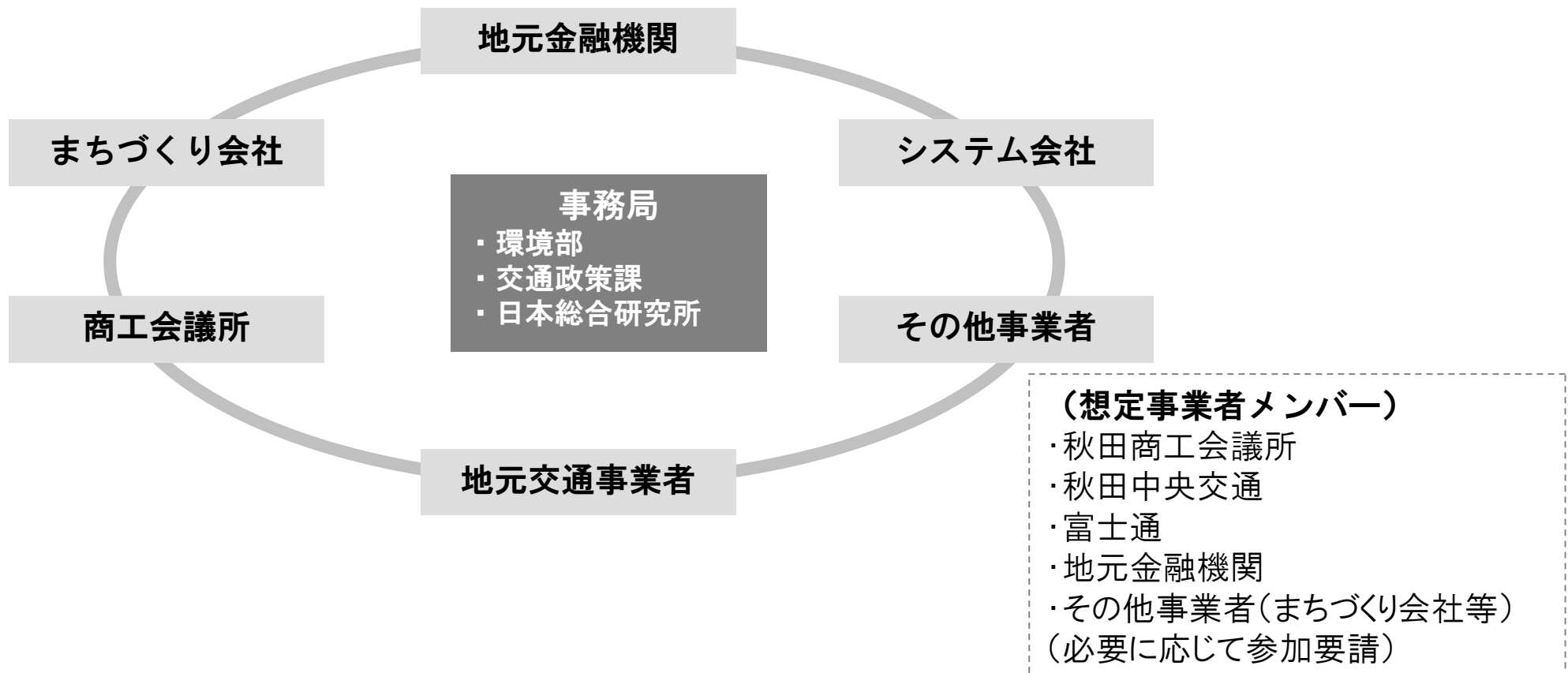
< 富士通 (情報システム事業者) >

・地方の公共交通にICカード等の導入を進めており、秋田市でも電子地域通貨と連動したシステムを提案。



3. 今年度の検討体制案(2)

事業者中心の検討体制については、以下のようなメンバーで組成し、より具体的かつ実現性の高い検討を行うことを目指す。



② 公用車低炭素化調査検討業務について

1. 今年度事業概要（公用車低炭素化調査検討）

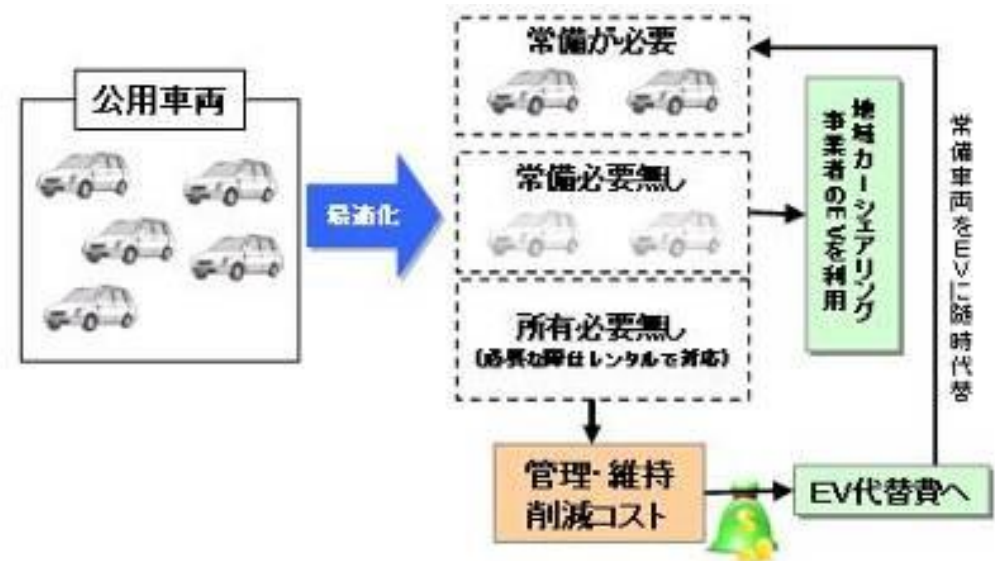
取り組み方針

【業務目的】

・本市が所有する公用車両の運行実績と維持管理経費の把握、分析を行い、車両の保有台数および維持管理コストの最適化、低炭素車両導入に関する計画を策定し、車両からの二酸化炭素排出量を削減に資することを目的とする。

- ・業務実施期間：6月～12月（予定）
- ・本業務は、県の緊急雇用創出事業を活用して実施を行う。
- ・事業者選定後、本業務を遂行し、適宜検討状況等を協議会へ報告することとする。

【公用車の最適化分析からEV導入へのイメージ】



2. 業務内容

業務内容

ア 車両台帳の整理

- (ア) 車両台帳、維持管理コストに関するデータの整理
- (イ) 最適化の対象車両と、保有が必要な特殊車両の把握、区分

イ 稼働状況の分析

- (ア) 最適化の対象とした車両の稼働状況の分析
- (イ) 車両予約状況との差異の分析

ウ 維持管理経費等の最適化を通じた低炭素車両導入報告書の策定

- (ア) 常備が必要な車両台数の算定
- (イ) 車両の維持管理手法の変更による捻出経費の算定
- (ウ) 捻出経費を原資とする低炭素車両の導入計画策定および地域へのEV普及方策の提案
- (エ) 二酸化炭素排出量の削減量の算定および地域へのEV普及による電力供給活用方策の提案